

新井朝雄『相対性理論の数理』正誤表

(2021年8月4日現在)

ページ	行	誤	正
21	下から 8	$x^i \in \mathbb{R}$	$x^i \in \mathbb{K}$
21	下から 6	$(x^1, \dots, x^n) \in \mathbb{R}^n$	$(x^1, \dots, x^n) \in \mathbb{K}^n$
22	2	$(x^1, \dots, x^n) \in \mathbb{R}^n$	$(x^1, \dots, x^n) \in \mathbb{K}^n$
22	4	\mathbb{R}^n	\mathbb{K}^n
22	5	\mathbb{R}^n	\mathbb{K}^n
22	下から 6	$b^i \in \mathbb{R}$	$b^i \in \mathbb{K}$
35	下から 4	$\bigotimes_{i=1}^n V^*$	$\bigotimes_{i=1}^n V_i^*$
37	下から 4	V	ベクトル空間 V
57	5 ((2.50) 式)	$C_q^p(T)_{i_1 \dots i_{s-1}}^{j_1 \dots j_{r-1}}$	$C_q^p(T)_{i_1 \dots i_q \dots i_s}^{j_1 \dots j_p \dots j_r}$
73	7 ((3.28) 式)	$\sum_{i=1}^n$	$\sum_{i=1}^p$
73	7 ((3.28) 式)	$\sum_{j=1}^{p+j}$	$\sum_{j=p+1}^n$
103	脚注の下から 4	同次	同時
125	2 ((4.96) 式)	$K^\mu(X(\tau), u(\tau), \tau)$	$K^\mu(t)$
125	7	$K^0(X(\tau), u(\tau), \tau)$	$K^0(t)$
125	7	$K^i(X(\tau), u(\tau), \tau)$	$K^i(t)$
148	3	$U_\delta(u) \cap U_\delta(v)$	$U_\delta^h(u) \cap U_\delta^h(v)$
166	3	$C^s(U) (s \leq r)$	$C^r(U)$
167	2	一般の多様体	一般の C^∞ 多様体
169	11	M 上の	C^∞ 多様体 M 上の
179	下から 3	$C^\infty(D)$	$C^\infty(U_\delta(\mathbf{a}))$
180	下から 5	n 次元ベクトル空間 V	n 次元実ベクトル空間 V
181	3	p を	$p \in M$ を
185	下から 8	$\psi_\alpha(U)$	$\psi_\alpha(U_\alpha)$
191	下から 11	あるとき	あるならば
195	下から 3 ((5.64) 式)	$p \in M,$	この部分削除
197	2	$X^{(u,v)}$	$X_p^{(u,v)}$
199	下から 9	$p \in M$	$p \in M$ とする
211	下から 1	$\phi_{i_1 \dots i_s}^{j_1 \dots j_r}$	$\phi_{j_1 \dots j_s}^{i_1 \dots i_r}$
214	2 ((5.113) 式)	Φ	T
214	9	Φ	$\Phi \in \mathcal{T}_s^0(M)$
229	下から 4	関係式と	関係式として
238	下から 5	(c^1, \dots, c^n)	$c^i \mathbf{f}_i$
241	図 6.2	$v(\mathbf{x} + \mathbf{a})$	$\tilde{v}(\mathbf{x} + \mathbf{a})$
247	7	必要条件	必要十分条件
248	2	$T_p(M)$	$T_p(M) \setminus \{0\}$
248	4	さらに、曲線 γ は C^∞ 級である。	この部分削除

ページ	行	誤	正
249	3	γ は C^∞ 級の測地線	γ は測地線
249	5	$T_p(M)$ の任意	$T_p(M)$ の零でない任意
258	11 ((6.87) 式)	$C_a^b(\Phi)_{j_1 \dots j_{s-1}}^{i_1 \dots i_{r-1}}$	$C_a^b(\Phi)_{j_1 \dots j_b \dots j_s}^{i_1 \dots i_a \dots i_r}$
260	1 ((6.92) 式)	$\theta(\mathbf{t}(u, v))$	$\phi(\mathbf{t}(u, v))$
263	下から 7	$\mathcal{X}^*(W)$	$\mathcal{X}^*(M)$
283	下から 11	$(g_{ij}(p))$ が ^s	$(g_{ij}(p))$ は
287	10	$\nabla_i(\delta_\ell^j) = 0$	$\nabla_i(\delta_\ell^j) = 0$ (\because 例 6.20(ii))
291	7	$D \ni p \mapsto$	$D \ni p \mapsto$
294	下から 12	(ϕ, ϑ)	(φ, ϑ)
294	下から 11	(ϕ, ϑ)	(φ, ϑ)
308	12 ((7.83) 式)	$(i = 1, \dots, n)$	$(i, j, k, \ell = 1, \dots, n)$
308	13 ((7.84) 式)	$(i, j = 1, \dots, n)$	$(h, i, j, k, \ell = 1, \dots, n)$
317	8	計量が ^s	計量の成分が ^s
318	下から 5	$T_p(M)$	$T_p(M) \setminus \{0\}$
318	下から 5	C^∞ 級の測地線	測地線
335	下から 4	$u^\mu(p)v^\nu(p)$	$u^\mu v^\nu$
337	下から 4	(t_0, \mathbf{x})	(ct_0, \mathbf{x})
338	下から 4	キリングベクトル場	時間的キリングベクトル場
347	下から 1	不定の多様体	不定のローレンツ多様体
356	7	g^{-1}	\hat{g}^{-1}
356	8	g^{-1}	\hat{g}^{-1}
361	下から 3	g はローレンツ計量場	g は平坦なローレンツ計量場
368	下から 1	t のみ	x^0 のみ
370	1	M_{out} の	M_{out} の $r > \max\{K, R\}$ における
375	下から 5	満たすことが	満たすことは
375	下から 4	運動	運動 (ただし, $r(s) > \max\{R, R_S\}$)
385	下から 4	記述する	近似的に記述する
417	7	鈴木康孝	鐸木康孝